



北鎌倉 葉祥明美術館

絵には様々な見方があります。自分なりの見方をワークシートによる鑑賞を通し考え・感じてみてください。

葉祥明は空気を描く画家とも言われています。
あなたはどんな空間を感じますか……

- 2003年に描かれたこの作品は、2001年から2006年頃まで九州郵政局で発行していた冊子「ゆうせい九州」のために描かれた作品です。



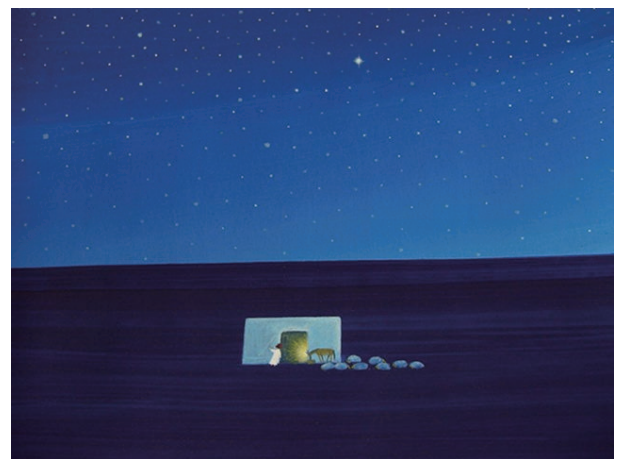
- ・左の画のお家のどれかに、本当は〒マークが描かれた郵便局があります。(画から消えています) どのお家が郵便局でしょうか。

- ・雪景色の中に、カラフルなお家を描くスタイルは葉祥明さんの作品に度々、登場します。中には家から出来て遊ぶ子どもたちが描かれているものも。想像して下さい。どのお家にどんな人が住んでいると思いますか？

- この作品は絵本の一場面です。

- ・なんという絵本でしょうか。

- ・子供と動物たちが中をのぞいています。中にはだれがいるのでしょうか。



※ この絵本はクリスマスの起源を描いたものです。葉祥明さんはあとがきに「時を越え……素晴らしい瞬間に立ち合うことができました」と寄せています。絵本を通して、場所を変え、時を越えて想像力をふくらませてください。

●ある絵本の一場面です



・この作品に描かれている二人(二匹?)の名前はなんでしょう。

・白い犬が主人公の絵本でデビューした葉祥明さん。

この絵本は同じワンちゃんが主人公の絵本としては二作目です。他にもこの白い犬が主人公の絵本は何冊もありますが、その中で好きな絵本を二冊、あげてください。

※ 最初の絵本もこの絵本も、舞台はニューヨークのセントラルパークです。

葉祥明さんは大学を卒業した後、絵の勉強をするために少しの間、ニューヨークに留学していました。その時の大好きだった場所がこの公園です。

・あなたの好きな場所はどこですか？

*葉祥明さんは、様々な題材の絵本を描いています。どの作品もそのテーマを掘り下げ、見る側の知的探究心をくすぐります。美術館で本物の作品を観て、その世界感を感じてください。